

様式第1号（第3条、第5条関係）

地球温暖化対策計画 作成 報告書 (義務)

平成30年7月31日

(宛先)
埼玉県知事

提出者 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス
日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
代表取締役社長 近藤 正樹 印
〔個人事業者にあつては、住所及び氏名（自署又は記名押印）〕
045-307-0620

平成 30 年度の地球温暖化対策計画を 作成 したので、埼玉県地球温暖化対策推進条例 第 1 2 条 第 1 項 前段 の規定により、別添のとおり提出します。

業 種 名	飲食店	番 号	76
燃 料 等 使 用 量 (店 舗 面 積)	前年度の燃料等使用量の原油換算の合計量 (大規模小売店舗の場合は、店舗面積	2,431 7,501	kL/年 ㎡)
変 更 の 場 合	変 更 年 月 日		
	変 更 の 理 由		
自 動 車 地 球 温 暖 化 対 策 計 画 等 と の 関 係	埼玉県地球温暖化対策推進条例第37条第1項第 号該当		
連 絡 先	所 属 部 署 職 ・ 氏 名 電 話 番 号	別紙のとおり	
※ 受 付 年 月 日	年 月 日	※ 整 理 番 号	
※ 備 考			

- 注
- 1 作成・変更の別及び提出の根拠となる条項については、○で囲むか、二重線で消すことにより特定すること。
 - 2 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。

地球温暖化対策実施状況報告書

平成30年7月31日

(宛先)
埼玉県知事

提出者 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス
日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
代表取締役社長 近藤 正樹 印
〔 個人事業者にあつては、住所
及び氏名（自署又は記名押印） 〕
045-307-0620

平成 29 年度の地球温暖化対策計画に基づく措置の実施の状況について、埼玉県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

業 種 名	飲食店	番 号	76
燃料等使用量の 原油換算合計量	2,431		kL/年
温室効果ガス (CO ₂ 換算)総排出量	4,844		t-CO ₂ /年
温室効果ガスの排 出の抑制等に関する 措置の実施状況	別紙のとおり		
自動車地球温暖化 対策実施状況報告 書との関係	埼玉県地球温暖化対策推進条例 第37条第2項に該当の有無		有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
連 絡 先	所 属 部 署 職 氏 名 電 話 番 号	別紙のとおり	
※ 受 付 年 月 日	年 月 日	※ 整 理 番 号	
※備 考			

- 注
- 1 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。
 - 2 燃料等使用量の原油換算合計量及び温室効果ガス（CO₂換算）総排出量に係る算出資料を添付すること。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。

平成 30 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者 (III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	
所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス	
事業者番号	2181	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,431	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)	7,501	m ²
産業分類名 (中分類)	飲食店	
分類番号 (中分類)	76	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	事業内容及び主な製品：フライドチキンを中心とした 飲食物等の販売 (ケンタッキーフライドチキン) 埼玉県内店舗従業員数：社員(130人) / パートタイ マー(2,103人)	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	ケンタッキーフライドチキン	

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	218100	ケンタッキーフライドチキン所沢駅前店	2,431
B、C事業所			
合計			2,431

(4) 公表方法

<input type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	http://japan.kfc.co.jp/company/environment.html
<input type="checkbox"/>	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
<input type="checkbox"/>	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	広報部CSR課	045-307-0620	045-307-0687	csr@kfc.co.jp
2				
3				

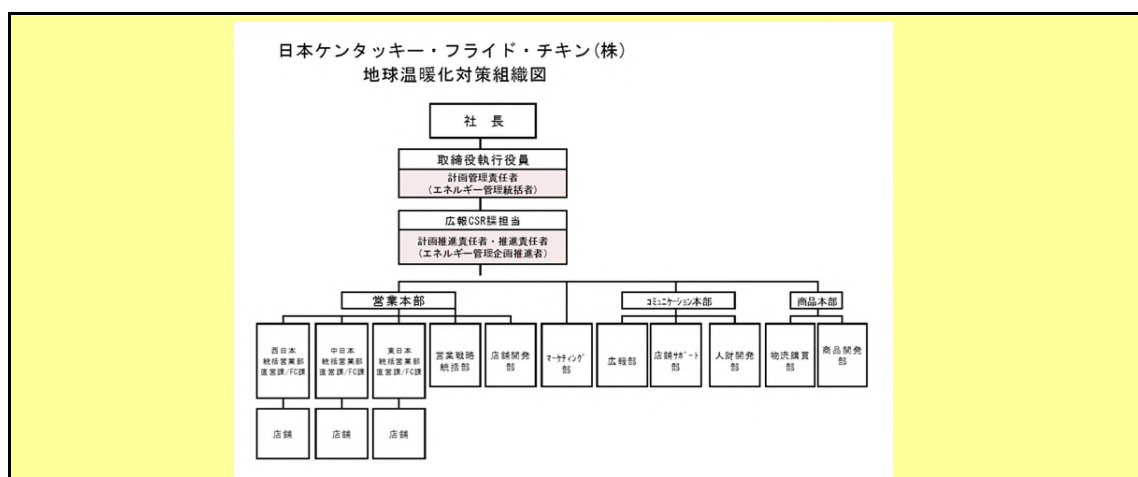
※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

基本方針

■食を通じて健全な環境を次世代に継承するために、企業市民の一員として持続努力を続けていくことを基本理念として、継続的な環境保全活動ができる組織を構築し、エネルギーの使用の合理化に向けて、従業員の意識の向上、管理が可能なエネルギー資源の節約、省エネルギー機器の投入に積極的に取り組んでいく。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO ₂	5,251	5,050	4,844		
その他ガス					
温室効果ガスの合計	5,251	5,050	4,844		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

地球温暖化対策推進者詳細

現在選任している地球温暖化対策推進者の連絡先詳細を記入すること。

推進者 連絡先	推進者所属部署	広報部CSR課
	推進者職名	課長補佐
	氏名	茂呂 朋子
	電話番号	045-307-0620
推進者 連絡先 <small>(複数選任し ている場合)</small>	推進者所属部署	
	推進者職名	
	氏名	
	電話番号	

※事業者全体を管理する者として、複数の地球温暖化対策推進者を選任している場合は、任意に作成した様式により提出してください。

計画書作成担当者連絡先詳細

地球温暖化対策計画書の作成担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	担当者が所属する事業者名称	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
	所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス
	担当者所属部署	広報部CSR課
	担当者職名	課長補佐
	氏名	茂呂 朋子
	電話番号	045-307-0620
	FAX番号	045-307-0687
	E-mailアドレス	csr@kfc.co.jp

文書等送付・連絡先詳細

事業者あて公文書の送付・連絡先担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	送付・連絡先事業者名称	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
	所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5横浜アイマークプレイス
	担当者所属部署	広報部CSR課
	担当者職名	課長補佐
	氏名	茂呂 朋子
	電話番号	045-307-0620
	FAX番号	045-307-0687
	E-mailアドレス	csr@kfc.co.jp

※計画書作成担当者連絡先詳細の記載内容が転記されるので、必要に応じて修正。

平成 30 年度

事業者番号 2181 事業所番号 218100

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	ケンタッキーフライドチキン所沢駅前店	前年度における事業所数	75
代表事業所所在地	市区町村	所沢市	
	字・地番	日吉町2-2	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	飲食店		
分類番号(中分類)	76		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	事業内容及び主な製品:フライドチキンを中心とした他飲食物等の販売(ケンタッキーフライドチキン店) 所沢駅前店従業員数:社員4名/パートタイマー36名	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	【第2計画期間(平成27年度～平成31年度)】平成27年度温室効果ガス排出量原単位0.7503t-co ₂ /百万円に対し、年平均0.5%の低減を5年間継続して、平成31年度末までに温室効果ガス排出量原単位0.7077t-co ₂ /百万円の達成を目指す。			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	ケンタッキーフライドチキン所沢駅前店	所沢市日吉町2-2
2	※詳細は別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	2,671	2,534	2,431		

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂	5,251	5,050	4,844		
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
	三ふっ化窒素				
温室効果ガスの合計	5,251	5,050	4,844		

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位					
活動規模の指標					
	○				

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	温暖化対策推進者の配備（本社及び各店舗）	H26以前	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	取組目標及び取組内容の設定	H26以前	
3	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	取組状況の点検と管理体制の構築	H26以前	
4	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	エアコンフィルター清掃	H26以前	
5	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	厨房機器のフィルターを定期的に清掃及び交換	H26以前	
6	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	各ポジションごとのエアコン適正温度の設定・順守、室内温度が20℃～28℃になるようにエアコン設定	H26以前	
7	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	営業時間外のエアコンOFF（厨房/事務室を除く）	H26以前	
8	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	営業時間外の照明OFF（厨房/事務室を除く）	H26以前	
9	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	空き室・不在時のこまめな消灯	H26以前	
10	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	高効率照明の採用、店舗改装時及び機器交換時にHf型蛍光照明またはLED照明等に交換する	H26以前	
11	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	照明の定期清掃及び交換、月1回以上清掃の実施を行う	H26以前	
12	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	事務用機器を省エネモードに設定	H26以前	
13				【各項目を継続して実施】		
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(希望者のみ記載)

自由記述欄

・本社における社長直轄の省エネルギー担当者及び各店舗の省エネルギー推進責任者である店長を中心として、店舗エネルギーの管理データ精度向上に向けた推進活動を継続して行うとともに、具体的な取組みとして、空調機器設定温度のこまめな調整、不必要な電源OFF等の省エネ活動を推進し、さらにこの取組み状況を定期的にチェックすることで確実に浸透度合いを深めていけるように努める。

・空調機、冷蔵庫、冷凍庫、調理機器等の設備機器においては、機器更新のタイミングで省エネルギー仕様のトップランナー機器を優先的に導入して、ハード面の省エネ化を推進する。これらの対応策により、省エネ意識の向上や機器及び管理レベル等において大きく改善実施される。

・平成23年の3.11震災以降は「電力使用制限令」等の規制により各店舗において節電への意識が強化されて過度な省エネルギー対策が実施されたが、翌平成24年度からは本来の店舗運営に必要なエネルギー使用状況に戻しつつも、節電対策実施事項は継続的に行われている。

・平成26年4月1日より各事業ごとに分社化を行った事により平成26年4月よりケンタッキーフライドチキン事業部門のみを平成26年4月1日に新たに発足した日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社が継承して「計画書・報告書」を提出する。

・平成27年度は活動規模の指標である が前年比7.6%伸長して、エネルギー使用量原油換算原単位で前年比6%程減の大きな要因となった。(0.404kl/ 0.377kl/)

・平成28年度は活動規模指標の が前年比97.6%の結果に比例して、エネルギー使用量原油換算値で94.8%、CO2発生量は96.1%と、いずれも前年を下回った為、CO2発生原単位も98.5%と前年を下回った。

・平成29年度は活動規模指標の が前年比98.7%の結果に比例して、エネルギー使用量原油換算値で94.5%、CO2発生量は96.0%と、いずれも前年を下回った為、CO2発生原単位も97.2%と前年を下回った。